



2022年9月30日

各 位

会 社 名 ソーバル株式会社
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者 推 津 敦
(コード番号：2186)
問合せ先 執行役員 経営企画部長 島谷 裕一
(TEL：03-6409-6131)

特別利益の計上並びに2023年2月期第2四半期業績予想と実績との差異 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年2月期第2四半期において特別利益の計上を行いましたのでお知らせいたします。また、2022年4月12日に公表した2023年2月期第2四半期（累計）業績予想と本日公表の実績に差異が生じたことと、2023年2月期の通期連結業績予想を修正いたしましたので、併せて、お知らせいたします。

1. 特別利益の計上について

当社は、2022年6月13日付「株式会社 AGEST との吸収分割契約及び事業提携契約締結に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、8月1日付で「品質評価」サービス事業に属する権利義務を、株式会社 AGEST へ会社分割（簡易吸収分割）の方法により承継させました。それに伴い、2023年2月期第2四半期において、事業分離における移転利益371百万円が発生し、特別利益へ計上いたしました。

2. 2023年2月期第2四半期（累計）業績予想と実績との差異について

(1) 2023年2月期第2四半期（累計）業績予想と実績との差異

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 四半期 純利益 | 1株当たり 四半期 純利益 |
|------------------------------------|-------|------|------|------------------------------|---------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 4,160 | 290 | 300 | 200 | 25.42 |
| 今 回 実 績 値 (B) | 4,200 | 454 | 455 | 549 | 69.82 |
| 増 減 額 (B - A) | 40 | 164 | 155 | 349 | — |
| 増 減 率 (%) | 1.0 | 56.6 | 51.9 | 174.6 | — |
| (ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年2月期第2四半期) | 4,027 | 290 | 318 | 208 | 26.52 |

(2) 2023年2月期第2四半期（累計）業績予想と実績との差異の理由

2023年2月期第2四半期（累計）業績実績につきましては、主要顧客からの堅調なニーズに応えるとともに、外部委託を想定していた一部の業務を内製化することで、売上高、営業利益、経常利益は、予想を上回ることとなりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、上記1で記載した特別利益の計上により、実績値との差異が発生いたしました。

3. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2023年2月期通期連結業績予想の修正 (2022年3月1日～2023年2月28日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------------------------|-------|------|------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | | 円 銭 |
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 8,420 | 630 | 640 | 420 | 53.39 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 8,000 | 630 | 640 | 670 | 85.16 |
| 増 減 額 (B - A) | △420 | 0 | 0 | 250 | — |
| 増 減 率 (%) | △5.0 | 0 | 0 | 59.5 | — |
| (ご 参 考) 前 期 実 績 (2 0 2 2 年 2 月 期) | 8,163 | 603 | 637 | 447 | 56.84 |

(2) 通期連結業績予想修正の理由

2023年2月期第2四半期において「品質評価」サービス事業を承継させたことにより、売上高は、前回予想を下回る見通しになりました。一方、営業利益、経常利益については、「品質評価」サービス事業の承継、及び社員へのエンゲージメント施策強化のための投資などの減益要因はありますが、引き続き積極的な営業活動を推進し、高稼働率を維持することによりカバーする見通しであり、前回発表どおりといたします。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記1で記載した特別利益の計上により、前回発表を上回る見込みとなりました。

以上